



bjリーグ・オールスターin新潟 ボランティア報告

参加までのいきさつ

12月29日に新潟で開催される「bjリーグのオールスター戦」でボランティアをやりませんか。という提案が新潟からチームに届いたのは12月のはじめのことでした。詳しいことはなにも決まっていない中、参加者の締め切りの関係もあり、やむなく12月8日・9日のボランティア参加者へのみ募集のお知らせをすることになりました。その後14日の締め切りまでに4名の参加希望があり、年末の厳しい日程の中28日から30日の2泊3日のボランティアツアーがスタートしたのです。

28日（活動日前日）

仙台からの高速道路には思ったよりも雪がなく、新潟には夕方到着、会場の朱鷺メッセを確認したあとホテルにチェックインし、新潟のボランティア仲間とすぐに飲み会に突入しました。なにせ、翌日は8時45分集合、あんまりのんびりできなかったのが残念でした。

29日（オールスター当日）

とにかく広い、オールスターゲームの会場であり、更にアルビレックスBBのホームでもある朱鷺メッセは、通常はコンベンションホールだけあって広いところです。ゲームは会場を半分にしきり、入り口から手前が「イベント・物販」の会場、奥の半分が約4千人分の架設スタンドとコートになっていました。



施設入り口



コンコース



飲食売店



休憩スペース



抽選イベント (BSフジ)



グッズ売店



イベント・物販会場全景



架設スタンド



指定席



スコアボード



チアガール



ゲーム中のスタンドは満員です



エコステーション



メディア受付



座席・会場案内



もぎり・チケットチェック



全員スーツ着用

実はオールスターゲームの前々日に届いた知らせは「ボランティアも全員スーツ着用」というもの、通常はもちろんジャンパーで活動しているそうですので、オールスターならではの指示でした。仙台からの4名は「VIP対応・メディア受付・ゲート・座席案内」にそれぞれは位置、当日は14時20分のゲーム開始でしたが、開場が10時ということで9時ごろからあわただしく準備がスタートしました。

開場あとは、とにかくボランティアの数が学生ボラも含めて32名と少ないこともあって、本当に忙しく休憩も昼食で20～30分ほどとれただけでした。お客様はなれたもので、ハーフタイムはもちろん、クォーターの間でもイベント会場に移動するため、ゲートはなかなか多忙でした。



ゲートは左が入り口、真中が出口、そして右側が再入場口と3列になっていました。

観客が出る際には、チケットを持参するよう、呼びかけしています。



架設スタンドはゲームのたびに設置し終わると撤去されます。なかなか大変な作業です。

感心したのは後援会の応援フラッグかぞえただけで25枚ほどありました。



ゲームが終わるともパネルやイベント用の巨大な幕の撤去や、指定席のカバーのメンテナンスなど、終わりは19時近くでした。新潟のボランティアさんは本当に一人何役もこなしています。

新潟のエコステーション



会場の規模に比較しエコステーションは1ヶ所だけと少ない

ペットボトル
燃えるごみ
プラスチックごみ
飲み残し
食べ残し
紙コップ



活動中は人が何人もついてサポートしています。

紙コップは5種類を
ガムテープで固定し回収しています



そして29日の夜はもちろん新潟のボランティアのみなさんと交流を深めてきました。次回は大分で09年1月の開催とのこと、ぜひ、今から貯金を・・・ですね。